フィッシング対策協議会

月次報告書(2005年11月分)

APWG Phishing Activity Trends Report (September 2005) 日本語版

2006年1月4日

目次

1.	APWG PHISHING ACTIVITY TRENDS REPORT 2005 年 9月 日本語版2
1.1.	[HIGHLIGHTS] ハイライト
1.2.	[TOP USED PORTS HOSTING PHISHING DATA COLLECTION SERVERS]
フィッシ	・ングしたデータの集積サーバのホストとして最も使用されたポート
1.3.	[BRANDS ANDO LEGITIMATE ENTITIES HIJACKED BY EMAIL PHISHING
ATTA	CKS]Eメール・フィッシング攻撃によってハイジャックされた商標および合法的法人 組織、
報告さ	れた商標数
1.4.	[MOST TARGETED INDUSTRY SECTORS] 最も標的となった産業分野
1.5.	【WEB PHISHING ATTACK TRENDS】ウェブに対するフィッシング攻撃事情 フィッ
シング	·サイトのホストとなった国

1. APWG Phishing Activity Trends Report 2005 年 9月 日本語版

『フィッシング(phishing)』とはオンライン上での個人情報の窃盗行為のことを指し、 巧詐 e メールを用いて、その受信者を詐欺目的の偽装ウェブサイトに誘い出し、被害者のクレジ ットカード番号や口座のユーザーネーム・パスワード、社会保障番号等を巧みに暴き出すもので す。社会的信用が確立している大手の銀行やオンライン小売業者、クレジットカード会社の商標 をハイジャックすることにより、フィッシング犯は被害者を信用させ、個人情報を盗み出すこと に成功しています。このような詐欺行為によりクレジットカードが詐欺被害に遭い個人情報が盗 み取られる等して経済的損失を被る被害が消費者の間で増加しています。

『フィッシング行為最新事情レポート』では、フィッシング対策実務者グループ(APWG)が そのウェブサイト http://www.antiphishing.org 上あるいはグループ宛ての e メール reportphishing@antiphishing.org で報告を受けたフィッシング攻撃の事例を分析します。 APWGが保有するフィッシング攻撃の事例に関する情報データベースは、eメール詐欺および フィッシング行為についての最も包括的なインターネット・アーカイブです。

1.1. 【Highlights】 ハイライト

・9 月期のフィッシングに関する報告件数	13,562
・9 月期に報告されたフィッシング・サイト数	5,259
・9 月中にフィッシングによりハイジャックされた商標数	106
・9 月中にフィッシング行為を受けた上位 80%に属する商標数	6
・9 月期最も多くのフィッシング・ウェブサイトのホストとなった国	米国
・標的となりうる名称がなんらかの形で含まれているURL	50%
·IPアドレスのみでホストネームなし	34%
・ポート80を使用しないサイトの割合	8%
・サイトのオンライン上の平均残存期間	5.5 日間
・サイトの最長オンライン残存期間	31 日間



<u>フィッシング行為報告件数(月単位 / 2004 年10 月~2005 年9月)</u>

『フィッシング行為最新事情レポート』(The Phishing Attack Trends Report)は、顕著な問題となりつつあるフィッシングあるいは e メール詐欺(スプーフィング)に起因する個人情報の盗難および詐欺行為の撲滅を目指す産業界連合団体「フィッシング対策実 務者グループ」(Anti-Phishing Working Group)が月例発行しています。詳細はロニー・マニング manning@websense.com(電話 858-320-9274)、または APWG 事務局長ピーター・キャシディ(電話 617-669-1123)までお問い合わせください。『フィッシング行 為最新事情レポート』(The Phishing Attack Trends Report)の分析研究は、次の企業からの提供によるものです。

1.2. 【 Top Used Ports Hosting Phishing Data Collection Servers 】 フィッシングしたデータの集積サーバのホストとして最も使用されたポート

9 月期はHTTPポート 80 が最も頻繁に使用されるポートとなる傾向が続き、報告された全フィッシン グ用サイトの 98.02%にまで増加しました。



フィッシング・サイトとして最も使用された HTTP ポート

1.3. 【Brands ando Legitimate Entities Hijacked By Email Phishing Attacks】 e メール・フィッシング攻撃によってハイジャックされた商標および合法的法人 組織、報告された商標数

9月期にフィッシング被害を被った商標の報告件数は 106 件に増加しました。9月期にフィッシング された商標数は前月と比べ大幅な増加となりました。

特筆すべきは信用組合に対する攻撃の多さであり、この傾向は現在まで数ヵ月に渡り続いています。 予想に反して、より大規模な銀行が狙われた件数も増加しました。



9月期はより多くのヨーロッパおよびカナダの金融機関が報告されました。

<u>ハイジャック商標数(2005年1月~9月)</u>

1.4. 【Most Targeted Industry Sectors】最も標的となった産業分野

金融サービス分野が引き続き最も標的となった産業分野であり、全攻撃の 81.2%を占め安定しています。

2005年9月はISPがフィッシングされた件数が劇的に増加しました。また、赤十字社を含む災害被害 救済組織の名を騙ったフィッシング詐欺が急増しました。



<u>最も標的となった産業分野</u>

1.5. 【Web Phishing Attack Trends】ウェブに対するフィッシング攻撃事情 フィッシング・サイトのホストとなった国

9 月期 Websense Security Labs は、トップ3のフィッシング用サイトのホスト国に変動がないことを確認しました。アメリカは 31.22% でリストのトップに留まっています。トップ 10 のその他は、中国 12.13%、 韓国 10.91%、ドイツ 3.16%、カナダ 2.97%、日本 2.44%、フランス 2.31%、ポーランド 2.24%、プラジル 1.98%、ルーマニア 1.98%でした。



<u>フィッシング・サイトのホスト国</u>

9月期の特殊事例と新しい標的 救援募金とフォト・フィッシング攻撃

9 月期 APWG は、絶望のふちにある人々を救済するという人間の善意に付け込んだフィッシング攻 撃のいくつかの新事例を観測しました。今回の嘆かわしい攻撃は、自然災害の被災者への救援募金 に寄付を行う人々の善意を食いものにする行為でした。様々な攻撃目標と案件を対象にした攻撃があ り、それらの中には、赤十字社、救世軍、ハリケーン「カタリナ」募金およびハリケーン「リタ」募金が含ま れていました。中でも攻撃件数が最も多かったのが、ハリケーン「カタリナ」に関連した事例で、大抵の 場合は赤十字社の名を騙った詐欺行為でした。ハリケーンの呼び名が発表されるや否や、詐欺工作 者達は先ず救援と募金を募るサイトを反映するドメイン名を登録し、ハリケーンが上陸した直後から詐 欺用の餌を爆発的勢いでばら撒き始めました。

ハリケーン「カタリナ」での詐欺行為事例

Websense Security Labs では、ユーザーを詐欺用サイトに誘い出す行為を行う新しい e メール詐欺 について複数の報告を受けました。e メールでは先ずハリケーン「カタリナ」につての最新情報を手短に 述べ、詳細な情報を提供するサイトへのリンクを提供します。このウェブサイトが暗号化された JavaScript を包含しており、それが HTML Help の二つの脆弱性に付け込んでいきます。Microsoft ではこれらの脆弱性について、http://www.microsoft.com/technet/security/bulletin/MS05-001.mspx で公表しています。二つの内どちらかの脆弱性に付け込むことに成功した場合、トロイの木馬系ダウン ローダーがワークステーションに設置されることになります。トロイの木馬は第2の不正ファイル(これも トロイの木馬)を取り込み始めます。第2のトロイは「裏口機能」を持ち、フィッシング工作者がそのワー クステーションを完全に制御することを可能にしてしまいます。

ここで利用されたテクニックおよびトロイの木馬は、8月初めより出回り始めたイラクのニュースeメー ル詐欺事件 (Iraqi News Email Scam) と酷似しています。

不正工作の最初のウェブサイトのホスト国はメキシコ、第 2 のウェブサイトのホスト国はアメリカでした。

Websense Security Labs ではまた、数百件に上る新しいウェブサイトがハリケーン「カタリナ」被害者 救援のための募金を呼びかけていることを観測しています。これらのサイトの多くは詐欺であると思わ れます。 Sample email text:

Just before daybreak Tuesday, Katrina, now a tropical storm, was 35 miles northeast of Tupelo, Miss., moving northnortheast with winds of 50 mph.

Forecasters at the National Hurricane Center said the amount of rainfall has been adjusted downward Monday. Mississippi Gov. Haley Barbour said Tuesday that Hurricane Katrina killed as many as 80 people in his state and burst levees in Louisiana flooded New Orleans.



事例その2

Websense Security Labs では、ハリケーン「カタリナ」の被災者救援努力を支えるために募金をする 人々を標的とする新しいフィッシング攻撃についての報告を受けました。詐欺メールは HTML で書かれ、 あたかも赤十字社からのメールであるかのように装っていました。このメールはまた、ベリサイン社 (Verisign)の安全サイト(Secure Site)の認証ロゴを付けており、エンド・ユーザーを騙して合法なメール であるかのように信じ込ませる試みでした。そのメールに書かれたリンクに接続すると、ユーザーは(本 警告の発表時点では)ブラジルにあった詐欺用のウェブサイトに誘導されました。このサイトは他のコン テンツのホストにもなっており、互譲性があるようでした。ユーザーのクレジットカード番号、有効期限、 PIN コードをオンライン・フォームで入力するよう求められ、その後、本物の赤十字社のウェブサイトに 転送される仕組みでした。

Phishing email body:

Victims of Hurricane Katrina are attempting to recover from the massive storm. American Red Cross volunteers have been deployed to the hardest hit areas of Katrina's destruction, supplying hundreds of thousands victims left homeless with critical necessities.

By making a financial gift to Hurricane 2005 Relief, the Red Cross can provide shelter, food, counseling and other assistance to those in need.

Phishing website screenshot

he bette	🕄 😭 🗋 http://xx.x.d	ur)		8	🖉 📿 Go 【	1
ng Started	Latest Headlines 🗋 Author	ization warnin	ng 🗋 Abba	namenti Interr	vel,	
Ame Red		CANE the Disaster				
	н	urricane 20	005 Relie	f		
America Katrina's critical n By make	of Hurricane Katrina ar n Red Cross volunteers destruction, supplying ecessities. ng a financial gift to H food, counseing and oti	s have bee hundreds furricane 2	n deploy of thousa	ed to the f ads victims of, the Red	ardest hit left home	areas of less with
115		11 0 1 1	nformati			ř
	Cre	ar cara i		UII		
	Cre I want to make a contribution of :	S 00		UII		
	I want to make a	\$.00]			
	I want to make a contribution of : ATM/Debit Card Humber : Expiration Date :	\$ 00 (Min. #5.00)				
	I want to make a contribution of : ATM/Debit Card Humber : Expiration Date : Hame on Card :	\$ 00 044. \$6.00]		
	I want to make a contribution of : ATM/Debit Card Humber : Expiration Date : Hanse on Card : Card Verification Humber :	\$ 00 (Mer. #6-00) 01	205 💌]] (## act 14gm)		
	I want to make a contribution of : ATM/bebit Card Humber : Expiration Date : Rame on Card : Card Verification Humber : ATM PIR :	\$ 00 (Mer. #6-00) 01	205 💌]		
	I want to make a contribution of : ATM/Debit Card Humber : Expiration Date : Hanse on Card : Card Verification Humber :	\$ 00 (Mer. #6-00) 01	205 💌]		

APWG では、これらの事例に加え、一般に普及しているオンライン・サービスやオンライン・ゲームを ターゲットとしたフィッシング攻撃の出現を察知し始めました。ほとんどの場合、エンド・ユーザーの信用 情報を取得し、そのアカウントで接続できる他のサービスに接続したり、ログオン信用情報を得るため のキーロガーをインストールしたり、または、オンライン・ゲームのトークンを得るためにログオン信用情 報を獲得するということが目的でした。

Yahoo! Photos での事例(警告)

Websense Security Labs では、フィッシング攻撃で使用される手法の変化を観察しました。これは Yahoo! のユーザーを狙ったもので、偽の Yahoo! のサイン・インのページを表示することによりユーザ ーの Yahoo! ID とパスワードを獲得しようとするもので、ここしばらく出回っていました。ところが最近こ れらのフィッシング用サイトが、今までとは異なる Yahoo! Photos などの Yahoo! サイン・インのページ を使用するようになってきました。

Yahoo! Photos の事例では、ユーザーが友達だと名乗る差出人からの e メールまたはインスタント・

メッセージを受け取り、最近撮った休暇や誕生日パーティーの写真を見てほしいと告げられます。この メッセージにはフィッシング用サイトへのリンクがあり、ここでユーザーの Yahoo! ID とパスワードが記 録されます。その後、この ID とパスワードは本物の Yahoo! Photos のサイトに転送されます。

これらのフィシング用サイトのほとんどは、アメリカの Yahoo! Geocities が提供するフリー・ウェブス ペース上に存在します。



プロジェクト:クライムウェア

「クライムウェア」分類詳細

「プロジェクト:クライムウェア」では、クライムウェアによる攻撃を以下のように分類しますが、今後新た な攻撃手法が出現してきた場合使用する用語を追加していきます。

「フィッシング用トロイの木馬 - キーロガー」

9 月期 Websense Security Labs では、キーロガーの変種の出現件数は若干減少したにもかかわらず、パスワード盗難用の不正コードを使用したURLの増加は顕著であったことを確認しました。



フィッシング用トロイの木馬 - キーロガー

フィッシング用トロイの木馬 - キーロガー(キーロガーのホストとなった特定ウェブサイト)



フィッシング用トロイの木馬とダウンローダーのホスト国(IP アドレスによる)

下記のチャートは、フィッシング用キーロガーまたはキーロガーをダウンロードさせるトロイの木馬系 ダウンローダーの形態を取る不正コードのホストとして 9 月中に分類されたウェブサイトの内訳を示す ものです。

アメリカは依然として地理的所在地のトップで33%を占め、スペインが急速に増加し21.4%となり、ブ ラジルの12.5%を抜き第2位となりました。

その他の内訳は、中国 6.5%、韓国 3.62%、イギリス 2.37%、ロシア 6.25%、ドイツ 1.75%、ルーマニ ア 1.75%、カナダ 1.75%でした。



より高度なトロイの木馬とその感染メソッド

9月期 Websense Security Labs では、GUI のステップ・スルー・ウィザードや複雑なエラー・チェック 機能を持つ完全なアプリケーションとしてのフィッシング用キーロガーのサンプルを目撃しました。以前 の、大抵はバックグラウンドで走り、表面に現れず、サイズも小さかった不正コードの実行アプリケーシ ョンとは異なり、今回のものは大規模な Visual Basic で書かれたアプリケーションであり、ユーザーが GUI に情報を入力するよう誘導されるものでした。

以下は、Websense Security Labs が 2005 年 9 月 21 日付けで発信した警告事例です。

Websense Security Labs では、AOL の顧客をターゲットとした新しい攻撃事例についての報告を受け ました。ユーザーは AOL のセキュリティー担当部署から詐欺メールを受信します。そのメールには、先 週末 AOL のセキュリティーが突破され、機密情報が漏洩した可能性があると書かれています。そこで ユーザーは、あるウェブサイトに接続し、顧客情報を保護するための新しいセキュリティー・パッチをダ ウンロードの上インストールするよう求められます。

ユーザーがリンクをクリックすると、スコットランドがホスト国となっている偽のウェブサイトに誘導されま す。このサイトには patch.scr という Visual Basic で書かれ、Yoda Crypt を使用する不正コードが仕 組まれています。このファイルが走ると、あるウィザードが開き、ユーザーは支払い限度額を含めた口 座と代金請求に関わる機密情報を暴露してしまうことになります。

獲得した情報はテキストファイル形式で FTP を経由してホストのアカウントに送られます。

Email Body:
mandatoryupdate@aolcom
Valued AOL Member:
Over this past weekend America Online fell victim to attacks from hackers. Thousands of people were affected as personal and private information was illegally stolen from them off of our servers. We are still unable to identify everyone who was affected by these attacks.
To prevent this from happening to you or to correct the problem if you have fallen victim to such an attack, we have created a new _Security Patch_ <url removed=""> - a new, required update for members of all versions of America Online Software.</url>
Failure to _download_ <url removed=""> this _Security Patch_ <url removed=""> the next 48 hours will result in the temporary suspension of your America Online account. At this point we will send you a Security Patch CD in the mail. Upon installing it, your account will be reactivated. Instead of that, you can _download our Security Patch right here_ <url removed="">, or by visiting the following URL:</url></url></url>
After logging in you will be prompted to 'Run' the above Security Patch. We thank you for your cooperation and look forward to continue to serve you.

Safety, Security & Privacy Helping you have a more safe and senure online experience. Attention AOL Member! The billing information you currently have on	Please complete all the fields below with your CHECKING ACCOUNT information. First Name MI. Last Name:
file with us is out of date. We require our members to update and confirm their billing information with us on a regular basis. We do	Street Address: City:
this so that we can offer you and your account the highest level of security possible.	State ZipCode: Country: Phone Number:
Please take this time to update your account information with us right now by by completing the fields to the right and clicking the 'llext'	Card Number: <u>Help</u> CVN: <u>Help</u> Expiration Date:
button. Failure to update your account with us right now will result in the possible suspension of your account.	PIN: Help Most Recent Balance: US Dollars \$\$\$\$\$\$
Thank you!	Next
Please fill out th	ne fields above!

Safety, Security & Privacy Helping you have a more safe and secure online experience.	Please complete all the fields below with your CHECKING
Attention AOL Member! The billing information you currently have on file with us is out of date. We require our	ACCOUNT information. First Name: M.I. Last Name: Implement
members to update and confirm their billing information with us on a regular basis. We do this so that we can offer you and your account the highest level of security possible.	Street Address: City: 2 - Paris State ZipCode: Country: Phone Number:
Please take this time to update your account information with us right now by by completing the fields to the right and clicking the 'llext' button. Failure to update your account with us	33 France Card Number: Help CVN: Help Expiration Date:
right now will result in the possible suspension of your account.	▼ \$\$\$\$\$\$
Thank you!	W THE BACK OF VOIR CARD. Last 3-4 digits on the back of CARD VENDCARDW MANAGED VOIR CARD.



Anti-Phishing Working Group

フィッシング対策実務者グループ(APWG)は、顕著になりつつあるフィッシングやeメール・ス プーフィングの問題に起因する個人情報の窃盗および詐欺行為の撲滅対策を中心課題として活 動する産業界連合団体です。この連合団体では、フィッシング問題について討議し、ハードおよ びソフトのコスト面からフィッシング問題の問題範囲を定義し、問題解決のための情報と最良の 実践例を共有するためのフォーラムを提供します。また、適当と判断される場合には、APWG は これらの情報を司法当局と共有する意思があります。

グループへの加入は、一定条件を満たす金融機関、オンライン小売業者、インターネット・サービス・プロバイダーと司法機関およびソリューション・プロバイダーに公開しています。APWG には 900 近くの企業および政府機関が加入しており、会員数は 1,400 名近くに上ります。フィッシング攻撃および e メール詐欺は、オンライン上でビジネスを行う多くの組織にとって組織の機密にかかわる問題であるため、APWG の方針として会員組織についての情報は公開していません。

フィッシング対策実務者グループのウェブサイトは、 http//:www.antiphishing.org です。 公共および産業界のためのフィッシングと e メール詐欺問題に関する情報の供給源としての機 能を担っており、これにはフィッシング攻撃に対して即効性があり有用で実用に即した技術的な 解決方法の特定と普及促進を含みます。フィッシング攻撃に関する問題分析、法的手段の行使、 記録保持作業は現在タンブルウィード・コミュニケーションズ (Tumbleweed Communications) のメッセージ保護研究所により提供されています。

APWG はタンブルウィード・コミュニケーションズおよび数社の会員銀行と金融機関、e コマース・プロバイダーによって設立されました。2003 年 11 月にサン・フランシスコにおいて 最初の会合が開かれ、その後 2004 年 6 月には、グループの運営委員会と理事会および執行委員 会により運営が管理される独立法人となりました。